

7-1. SAM活動及びクラブ活動

SAM規程

1. 名称

この組織は、中村学園の学生と職員により構成され、名称を School Activity Members
といい、SAM(サム)と称する。

2. 目的

中村学園の学生が自主的なイベント、クラブ、ボランティア等の活動を行い、明るく元気で
活力のある学生生活を送ること。職員は学生の自主活動の促進を図り、これを支援する。

3. 活動

- (1) 学園グループの交流と学生主体活動の促進
- (2) クラブ活動の活性化
- (3) 地域貢献とボランティア活動の推進

4. 組織

- (1) メンバーは中村学園に在籍する学生と職員の全員である。
- (2) 活動は次のメンバーで運営する。
 - ① Event SAM：クラスリーダーとし、イベントやボランティア活動の運営を行う。
役員としてリーダー1名・サブリーダー各校1名・他必要な担当を選出
 - ② Club SAM：クラブ部長とし、クラブの広報、年間計画策定及び活動を行う。
- (3) 学園はSAM活動を支援するため、職員をSAM職として配属する。

5. 任期

- (1) Event SAM、Club SAMの任期は1年とする。
- (2) 活動年度の5月中に組織され、翌年度第一回SAM会議前日までとする。
ただし、最終学年は卒業で役割を終える。

6. 運営

- (1) 組織結成と役員選出のため、Event SAM・Club SAM、それぞれが5月までに
第一回会議を行う。
- (2) 6月以降はEvent SAM・Club SAM、それぞれが必要に応じて話し合いを行う。
- (3) SAM主催のボランティア活動を年数回行う。学園全体のボランティア活動はSAM職が
指揮する。
- (4) Club SAMは、各クラブ活動の計画と活動状況を確認し、円滑な活動を支援する。
- (5) イベントは、開催1カ月前までにSAM職を通じて学園の承認を得る。
- (6) SAM職は、年間活動計画策定とクラブ活動計画確認のため、4月にSAM職会議を行う。

7. 予算

- (1) クラブ活動予算は年度当初に総額が決定され、SAM職は各クラブ毎の活動予算目安の
計算と年間活動計画を基に各クラブと協議し予算を配分する。学園承認の上

- 各クラブ主顧問に当年度のクラブ予算額を伝える。(別紙1参照)
- (2) 予算執行と会計手続きは、クラブ顧問及びSAM職が責任を持って行い、SAM職リーダー及びSAM職代表の承認を得る。

■イベント・ボランティア・クラブ活動実績■

実施月	2024年度イベント・ボランティア活動内容
24年4月	入学式クラブ紹介 クラスSAM会議 クラブ登録
5月	クラブ主顧問会議
6月	ビーチクリーン参加
7月	映画鑑賞会、エコキャップ回収・提出
8月	ボウリング大会開催
10月	ハロウィーンイベント、ビーチクリーン参加
11月	赤い羽根・災害義援金募金活動、クリスマス装飾パーティー
12月	SAMスポーツ大会
25年1月	映画観賞会
2月	エコキャップ回収・提出
3月	SAM冊子PDF完成

2024年度 クラブ登録実績	2024年度 クラブ活動実績
ウォーキング部	3回
カクテル部	19回
クールジャパン	1回
軽音部	7回
ゴルフ部	6回
サッカー部	6回
吹奏楽部	17回
ダンス部	10回
ドッグスポーツクラブ	3回
バスケット部	4回
PAPPAKAクラブ(乗馬)	3回
バドミントン部	6回
バレー部	12回
ビューティクラブ	2回
マラソン部	4回

野球部	0 回
-----	-----

7-2. カウンセリング

スクールカウンセラーの設置

場所： 学生相談室を校舎外の近隣に設置。

日時： 毎週水曜日 15 時～19 時まで開設。

方法： 学生は予約電話をカウンセラーの先生へかけて相談日時を決定。

告知： 4 月オリエンテーション時にカウンセラーを紹介。